

2007年3月14日

株式会社日本レジストリサービス

JPドメイン名諮問委員会の答申JPRS-ADVRPT-2006001への対応

2006年12月21日にJPドメイン名諮問委員会より、属性型・地域型JPドメイン名での組織の合併時等における1組織1ドメイン名の原則の適用に関する答申がなされました。

この答申を受け、当社において検討を行い、答申書記載の各事項について、それぞれ下記のとおり対応を進めます。

記

1. ドメイン名の併用期間について

答申に従い、組織合併時等におけるドメイン名の併用を年単位で実施できるよう、具体的な手続の検討を進めます。また、併用期間の基準を定めた上、必要に応じて柔軟な対応が出来るよう、具体的手続の検討を進めます。

2. ドメイン名併用期間の延長を適用する対象について

答申に従い、併用期間の延長を適用する対象組織を、組織合併等併用の必要性が生じた背景が客観的かつ公に確認できるものに限るよう、具体的手続の検討を進めます。

以上

参考URL

諮問書 属性型・地域型JPドメイン名での組織の合併時等における1組織1ドメイン名の原則の適用について (JPRS-ADV-2006001 PDF:89K/2ページ)
<http://jprs.co.jp/advisory/17/JPRS-ADV-2006001.pdf>

答申書 諮問書JPRS-ADV-2006001の諮問事項に関する答申
(JPRS-ADVRPT-2006001 PDF:112K/3ページ)
<http://jprs.co.jp/advisory/00/JPRS-ADVRPT-2006001.pdf>